



Robot Fund Co., Ltd.  
Robot as a Service

2017年7月28日

ロボット投信株式会社

## ロボット投信、カブドットコム証券に 信託報酬実額シミュレーションツールを提供

<報道関係者各位>

ロボット投信株式会社(代表取締役社長 野口哲、以下、「ロボット投信」)は、カブドットコム証券株式会社(取締役代表執行役社長 齋藤正勝、以下、「カブドットコム証券」)と資産運用フィンテック分野での具体的なサービスの提供を開始します。

ロボット投信は2017年3月、MUFG主催のデジタル・アクセラレータ・プログラム参加企業に選定され、MUFGグループ各社と具体的な協業案件について協議を進めて参りました。今般、その第一弾として、カブドットコム証券に対し、国内の金融機関では初めて(※弊社調べ)となる、仮想ファンドによる投資信託の信託報酬実額をシミュレーションできるツールを提供します。

当該ツールは、弊社が独自に開発したコミュニケーション機能付き統合型ロボアドバイザー“MARVIN”をベースにしており、個人投資家が「信託報酬の実額の計算」、「複利に対する分配金の影響」等について分かりやすく理解できるウェブ・コンテンツとなっております。これにより、投資信託の“コストの見える化”が実現し、カブドットコム証券におけるフィデューシャリー・デューティーの高度化が一層推進されることとなります。

カブドットコム証券は、資産運用分野におけるお客さま本位の商品説明・業務運営の一環として、2016年12月末より投資信託の投資家が負担するコストとして信託報酬を考慮したトータルリターンを配信し、より実態に合った運用パフォーマンスを明示しております。今般のシミュレーションツールは、そうした取組の新たな事例となるものです。

<参考>カブドットコム証券プレスリリース

[http://kabu.com/company/pressrelease/2017/0728\\_002.html](http://kabu.com/company/pressrelease/2017/0728_002.html)

今後当社は、カブドットコム証券との間で、AIを使った市場センチメントの解析など、様々な分野での協業を行なっていく予定です。

ロボット投信はこれからも、テクノロジーを活用した資産運用ビジネスの革新を積極的に展開し、資産運用業の競争力の向上、個人投資家の利便性向上に資するサービスを提供すべく取り組んで参ります。

## **ロボット投信株式会社について**

“金融の「読む、書く、話す」を自動化する”をミッションにして2016年5月に創業。投資信託を始めとするアセットマネジメント分野において、以下の業務を展開している。

(主要業務)

- 1) RPA (Robotic Process Automation) ソリューションの提供
  - － IVR (電話自動応答システム)、チャットボット等
- 2) 資産運用サポート
  - － ロボアドバイザー等
- 3) 投資信託・インデックス・マクロ指標等の金融・経済データの提供
  - － 投資信託基準価額、各種インデックス等データの提供、及びその分析

## **【会社概要】**

社名 : ロボット投信株式会社  
所在地 : 東京都中央区日本橋茅場町 1-6-16 KK ビル 5F  
代表者 : 代表取締役社長 野口 哲  
URL : <https://robotfund.co.jp/>

## **本件に関するお問合せ先**

ロボット投信株式会社  
コーポレート・コミュニケーションズ  
info@robotfund.co.jp